

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会
〒194-8520
東京都町田市
森野 2-2-22
☎042-724-2171
2期連続トップ当選

請願審査とその表決態度

私は総務常任委員会に所属していますが、町田市議会では、議長は委員会の表決にあたって退席する習慣になっています。今回、「リニア中央新幹線上小山田立坑についての請願」が総務常任委員会に送付されました。一見、建設関係かと思われるタイトルですが、その工事は「JR東海」が実施し、町田市の所有地に売却予定地が含まれるためのものです。

この請願は、町田市内では全区間が地下であることで、排出した膨大な土砂の運搬が必要であり、そのことが大きな交通渋滞や事故の発生につながるとして提出されたものでした。町田市議会では、請願者は意見陳述の時間を持っています。今回も意見を聞いた後、その請願者に各委員から請願者のその他の特性を尋ねると、そもそも「地下トンネル」への危険性を持っており、リニア工事そのものへの反対の意向が強くにじみ出ていました。委員会での表決では4×3で「採択」と決しましたが、本会議ではリニア新幹線を容認する達が多数であり、「不採択」と逆転しました。リニア新幹線は、これまでに長期間に実験線で試運転の実績を持つこと、多数の町田市議会議員が、それを現地で視察した経験なども踏まえて出された結果でしょう。

発明クラブ作品の選考

「町田少年少女発明クラブ」が主催する「第12回アイデアものづくりコンテスト」に出品された作品の審査を行いました。

一人で審査をしたわけではなく、まず、発明・発見に取り組む少年少女を指導する指導員(30名)の皆さんがその日の午前の内に全作品の中から30品を選んだということでした。

全部の作品が評価され、点数表示がされました。その点数の高い作品が2点、金賞を与えられることになっていました。アイデアものづくり大賞、市長賞がそれぞれ決まりました。われわれは承認的な立場でした。

それ以外の個別の賞の候補をピックアップする作業を私たち(外部審査委員)が担当しました。町田市教育長賞、町田市商工会議所会頭賞、町田市青年会議所賞、町田・デザイン専門学校理事長賞、東京都立町田工業高校校長賞、審査委員長賞をその本人や代理者が2点ずつ選考しました。それらを出し合った後、各賞の整理が行われ、審査委員長賞が2点、後は全部が1点ずつ選ばれました。



このプロセスの前には、作品が展示された部屋に移動し、丹念に作品を見て回りました。それらの賞以外に、審査委員特別賞(7点)、アイデア賞(6点)、ユニーク賞(6点)を互選して選びました。この日は、全部で3時間をかけて審査にかかりました。「町田少年少女発明クラブ」の皆さんは、1日掛かりであったでしょう。この表彰式は、1月15日(日)にあります。出品された皆さん、その日をお楽しみにしてください。*なお、あえて、受賞した作品名などをこのレポートには掲載しないようにしています。

無所属で活動・市議会は保守連合 **市議会議長として、連日執務中**

HP <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



QRコードで
メール送信が
できます

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ



楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード
でブログ閲覧

新議長に選出され、その活動を開始

研修レポート⑩小林加苗

インターンシップに参加し始めた頃から携わらせていただいていた、ピアノデュオ・クトロヴァッツコンサート町田公演の本番を迎えました。今回のインターンシップで、広告などの広報活動から打ち合わせの会議に参加したりなど、準備の段階から関わらせていただいていた大きなプロジェクトでもあります。しかし、このような体験は初めてのことなので、何もわからないながらも試行錯誤しながら取り組んで参りました。

私の当日の役割は会場の準備や入場受付の他にも、出演者への花束贈呈や会場費の支払いといった極めて重要である任務もありました。基本的に実行委員会の方々の動きに遅れないように、出来るだけ主体的に行動できるように意識していました。急遽必要になる物が増えるといったスケジュールとして用意していた段取りとは違う流れもありましたが、それこそが“本番当日”の特徴であると実感しました。いくら準備していても当日にならなければわからないこともあります。そのようなときに臨機応変に対応できる力が必要で、そのようなことが起きることを想定しておく余裕を持った事前準備もまた大切であるということに気づきました。また、これは今日に限らずこのインターンシップを通して言えることですが、私たち研修生は再三「間違えてもいいからやってみなさい」と言われてきました。何をやるにも無知のこゝろで行う際には「知らない恐怖」であったり「間違える恐怖」を抱くことがあると思います。しかし、恐れているは何も変わらないということをおこのコンサートでも学んだのです。間違え

る恐怖よりもチャレンジ精神を大きく持つ方が圧倒的に自分の為にもなるということ、吉田さんを含め周囲の方々に学びました。

今回のコンサートを振り返ってみて、個人的には反省点もあります。しかし、広報活動などを通して約 800 人のお客様を集めたこと、当日お客様に楽しんでもらいたいという一心で参加したことに十分意義があると思っています。終演後のお客様の笑顔と、出演者であるクトロヴァッツ兄弟のお二人が喜んでいた姿を見た時には、達成感を感じたのと同時に素直に嬉しい気持ちになりました。改めて、このような貴重な経験が出来た事を嬉しく思います。



白百合女子大3年 小林加苗 (第 38 期生)

議長就任活動報告会案内

日時：2月12日(日) 12:00～(受付 11:30)

開催場所：ホテルラポール千寿閣 4F ホール

電話 042-749-1121

参加費：5千円

主催：吉田つとむ後援会(自宅と同じ住所)

申込：全て事前予約受付(FAX or メールで)

参加方法：事前に参加チケット発行方式。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ この印刷物は、政務活動費を一切使用していません。自前の費用で発行するものです。

Mail: yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp (モバイルのみ接続)